

# CAT<sup>®</sup> CLUB

2022

NO.

117



お客様見聞録 >> File 18 株式会社栄興業

復興から発展へ、  
地元を導く  
農業土木のトップランナー。

CAT<sup>®</sup>

# Team Caterpillar

Machine Sales Rep.



航空自衛隊松島基地の近隣に位置し、訓練飛行を行うブルーインパルスの機影が上空を行き交う宮城県石巻営業所。下館俊祐は、同営業所唯一のマシンセールスとして松島町から気仙沼市を結ぶ沿岸地区のお客様を担当している。「小学4年のときにスポーツ少年団に入り、中学・高校まで野球漬けの毎日を送る中でチームワークの大切さと、自分のポジションに責任を持つことを学びました」長年キャッチャーとしてピッチャーを助け、チームを勝利に導いてきた下館は、お客様と向き合うポジションを担い、ビジネスを支え続けている。

私が入社したのは2012年、東日本大震災のあった翌年です。就職活動を始めた矢先に被災し、避難所生活やボランティアを体験する中で「復興に携わりたい」と考えるようになり、日本キャタピラーに応募しました。

最初に配属された仙南営業所は、震災復興の真っ只中で、朝から晩まで鳴り止まない電話の対応に多忙を極めていました。営業の知識もスキルもないまま電話番号や新規のお客様開拓を始めましたが、しばらくの間は戦力として役に立てているという実感を得ることができませんでした。

そんなある日、先輩が長年にわたって関係を築き上げた大切なお客様を引き継ぐことになったことが、意識を変える転機になりました。キャリアのほとんどない自分に大役が務まるかプレッシャーはありましたが、所長をはじめ営業所の先輩方にアドバイスやサポートをいただきながら、自分なりに最大限の努力を払って、信頼をつないでいく責任を果たすことができました。

そのときの経験を通して、セールスに

とって何よりも大切なのは「お客様のパートナーとしていつも誠実、正直であること」だと学びました。最近はゴルフに誘っていただくなどお客様との距離も縮まりましたが、仕事では初心を忘れず、緊張感を持って向き合うようにしています。

私が入社してからの10年は、震災からの復興需要によって多くの仕事を与えていただいた10年間だったといえます。資料を何度も作り直して提案を重ね、成約に漕ぎ着けてきた先輩に比べて苦労知らずだと感じますし、引き継いだお客様を失ってはいけないという思いが先に立ち、守りの意識が強くなり過ぎているという自覚も持っています。

「新しい機械を買おう」とお客様が決めたとき、最初に私の名前と顔を思い浮かべてくださる、そんなパートナーになるためには最新技術や業界の動向にたえずアンテナを張って発想力を高め、提案力を伸ばしていかなければなりません。

石巻営業所というチームの中でマシンセールスが担う責任をしっかりと果たすために、これからも努力を続けていきます。

「マシンセールスというポジションを担い、信頼をつなぐ責任を果たしていきます」



日本キャタピラー  
石巻営業所

下館 俊祐  
Syunsuke Shimodate

LET'S DO THE WORK.™

# From the WORLD



Mauritania  
Senegal

セネガルからモーリタニアにまたがる大西洋の沖合いに世界有数の埋蔵規模を有するガス田の存在が確認された。Tortueと呼ばれる大水深域の海底には、15兆ft<sup>3</sup>(立方フィート)の天然ガスが眠ると推定されている。これは、両国が今後30年にわたってエネルギー面での自立を果たすために十分な量だと言える。



大西洋上に建設された天然ガス生産施設。

堤防の基礎に用いる花崗片麻岩を積み込むCat 349D油圧ショベル。



## The Grand Tortue Ahmeyim gas field 深海3kmに海底構造物を築く。

CatディーラーJA DelmasのキーアカウントマネージャーであるThibault Sénéclauzeは語る。

「これは、セネガルとモーリタニアにとって重要なプロジェクトであり、エネルギーの自給自足に向けた第一歩です。モーリタニアは英国の石油メジャーであるBP社と海底ガス田開発プロジェクトのパートナーシップ契約を結びました。しかし、水深3kmの海底からガスを採取して水分や不純物の除去処理を行う海洋複合施設と、LNG

船を改造した貯蔵・液化施設(12万5,000m<sup>3</sup>)を建造し、生産・供給を開始するには、まず保護用防波堤を作らなければなりません。その作業を請け負ったのがEiffage Génie Civil Marine社です」

巨大なケーソン(コンクリート製の<sup>かんたい</sup>函体)と海底リップラップ基礎(ケーソンを支える土台部分)から成る1.15kmの防波堤を築き、深海の過酷な条件や荒波から生産施設を守る。そのために必要な資材を運搬する部隊として、Cat

Advansys™グラウンド・エンゲージメント・ツールを搭載した8台の油圧ショベルと16台のホイールローダなどのマシンが投入された。

資材の供給管理を担ったEiffage Génie Civil Marine社の採石場マネージャー、Hervé Martencはこう述べる。

「基礎に必要な250万tの花崗片麻岩を供給するために新たな採石場を確保しました。また、又アクシヨット港に船積み用の備蓄センターも新設しました。これらの現場では燃料消費量の低減と機械稼働率の向上を図るために、Catビジョンリンク™を活用しています」

Cat油圧ショベルが採掘した岩石は、又アクシヨット港の備蓄センターに輸送・集積された後、地元会社によって埠頭へ運ばれ、輸送船に積み込まれる。輸送前には、協力会社のロードトラックの重量がチェックされる。

「各ホイールローダにはCatペイロード™が搭載されており、毎日レポートを作成して輸送量を正確に管理しています」とThibault Sénéclauzeは説明する。

「採石場は砂漠の真ん中にあるため、熱、砂、土埃との戦いが絶えません。CatディーラーのMauritracとJA Delmasは、作業を円滑に進めるため、キャタピラーのJSS (Job Site Solutions) と提携し、週7日体制のサポートとCatビジョンリンクによる機械のコンディション監視を行っています」とMauritrac社のテクニカルマネージャー、Christophe Courtetは説明する。

また「採石場では交換部品をいかに途切れさせることなく供給するかという課題がありました」とアフターセールスマネージャーのMarcel Paratは述べる。「私たちはこの課題に対し、モーリタニアに店舗を構える唯一の建機ディーラーとしてEiffage社とパートナーシップを構築し、サプライチェーンを合理化させることに成功しました」

Hervéも各社のチームワークを賞賛する。「私たちは信頼関係を築き、両国のエネルギー自給の将来を担うこのプロジェクトにおいて大きな役割を果たしました。特に、採石場を開設し、防波堤の建造に欠かせない大量の資材を無事に運んだことは全員が誇りに思うべきことです」



写真右:「人命尊重」を経営理念に掲げる佐々木栄紀社長。ICT施工は、機械周辺の作業を減らすことができ、事故の防止にも有効だと語られます。  
 写真下:「農業土木の難しさは、一般の構造物と違って完成形がないこと。豊かな収穫を迎え、初めて工事が成功したといえます」と語る工事長の千葉俊彦は、佐々木社長が右腕と頼むベテラン。



北上川流域の田園風景。



超々湿地仕様のD3Kとグレード3D仕様の313。

株式会社榮興業

代表者：佐々木 栄紀  
 本社所在地：宮城県石巻市桃生町中津山字町34番地2  
 設立：1983年  
 従業員数：43名  
 事業内容：土木事業、とび・土工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業、一般貨物自動車運送事業

お客様  
見聞録

File 18

株式会社榮興業

## 復興から発展へ、地元を導く農業土木のトップランナー。

東日本大震災から11年。甚大な被害に見舞われた宮城県石巻市は、地元の人々の努力によって目覚ましい復興を遂げています。自然災害に強いインフラを再建し、実り豊かな大地を蘇らせる。その取り組みを時には先頭に立ってけん引し、時には陰から支えたのが榮興業様。佐々木栄紀社長と社員全員で一貫体制の自社施工を実現し、「農業土木のトップランナー」として躍進を続けています。

### 自社施工へのこだわりを貫き、人、設備という資産を築く。

石巻市の中心部を南に流れ、太平洋へ注ぐ東北最大の河川、北上川。その流域は全国でも有数の穀倉地帯となっています。2011年3月11日に発生した東日本大震災の津波によって壊滅的な被害を受けましたが、現在は美しい風景を取り戻しています。青空の下、すくすくと育ち始めた苗が風にそよぐ田園の一角で、榮興業様の社員の方々が忙しげに立ち働いていました。土壌改良のために表土の置き換えを行うのだそうです。現場には、グレード3D仕様のCat 313油圧ショベルや超々湿地仕様のD3Kブルドーザの姿もあります。

榮興業様は、豊富な農作物を産する食材王国・宮城県下で屈指の施工能力を誇る「農業土木のトップランナー」。佐々木栄紀社長のお父様が故郷の桃生町に立ち上げた左官業の会社を母体とし、土木工事業への事業拡大を機に1983年、榮興業に組織変更。震災後は復興関連の施工にも数多く携わり、地域への貢献を果たし

ながら公共工事の元請会社として揺るぎない信頼を築き上げています。受注した公共工事の8割以上が「優秀工事」の表彰を受け、復興需要が落ち着いた現在も力強く成長し続ける榮興業様。佐々木社長は「震災復興期に会社の力をしっかり養ったことが実を結んでいる」と語られます。

「来る日も来る日も作業に追われ、多くの同業者がアウトソースして仕事をこなしていた時期に、当社は自社施工を貫き、社員を育て、ノウハウを蓄積し、建設機械やトラックなどの設備投資に力を注ぎました」

震災以前、榮興業様は他社機をご愛用でしたが、復興への取り組みの中でキャタピラーとの関係がスタートしました。「農業土木が盛んな山形県から支援に来てくれたほとんどの会社がCatマシンを使っていることを知りました。興味が湧いて試乗してみたら、驚くほどレスポンスが良くて操作も軽かった。それが1台目の油圧ショベルを購入するきっかけになりました。当時は複数メーカーの油圧ショベルを所有していたので実際の工事を通じて1年間の生産性やランニングコスト、故障回数を比べた結果、



築堤用の土砂運搬をパワフルにサポートする次世代320。効率的なトラック積込にペイロード機能が威力を発揮。

キャタピラーが最も優秀でした。それからはCatマシンを指名買入するようになり、年2、3台のペースで増やしています。リモートコントロールが可能なCatコマンドコンソールも東北で真っ先に導入しました。社員からは『また買うんですか?!』と叱られますが、『いざというときにもみんなに給料を払えるように備えているから心配するな』と言っています」

もう一つ、佐々木社長がキャタピラーに信頼を寄せるきっかけとなったエピソードを語っていただきました。「震災後、ガレキ撤去用の機械が足りなくて困っているときに、石巻営業所が方々を当たって0.7m<sup>3</sup>クラスの油圧ショベルと解体用アタッチメントを調達してくれました。メンテナンスや部品の供給にも柔軟に対応し、大切な時期の事業をパートナーとして支えてくれました」

### 石巻のさらなる発展を目指して 最新のICT活用に挑戦する。

このところ「復興」と名の付く工事は大分少なくなりましたが、国土交通省を中心に地元の自治体と企業が一体となった水害対策への取り組みは今もなお続いています。石巻港に出島のように張り出した雲雀野区埋立地は、堤防の盛土材として用いる土砂のストックヤードになっており、榮興業様が選別・運搬を担われています。

ここでは5台のCat油圧ショベルが稼働し、スケルトンバケットを装着した320D、320Eは粒径処理、次世代320を含む残り3台はそれぞれの持ち場で土砂の運搬や積込みをキビキビとこなしていました。土木課長の吉田正和様によると、ここには約2万800m<sup>3</sup>

の土砂が仮置きされており、1日平均350m<sup>3</sup>を国土交通省が管理する築堤現場に搬出しているそうです。

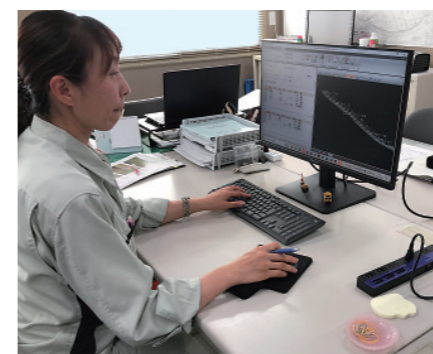
「ペイロード機能を搭載した次世代320を使うことで、積載量の管理がとても楽になりました。以前はダンプトラックに取り付けた自重計で計量していたのですが、精度にバラツキがあるため、過不足なく一定の積載量をキープすることが困難でした。効率面はもちろん、積込量を目視しながら作業できるのでオペレータのストレスが減った、というメリットが大きいと感じています。Cat油圧ショベルはもともと動きがスムーズで乗りやすい印象がありましたが、次世代320は機体バランスが向上していて不安定な仮置き残土の上でも安心して作業に専念できます。燃費も320Eと比較して3割程良



スケルトンバケットを装着して粒径処理を行う320D。



現場取材に協力して下さった土木課長の吉田正和様(中央)。\*左は日本キャタピラー 石巻営業所の佐々木部品サービスセールス、右は下館マシンセールス。



農業土木におけるi-Constructionの実現に向け、3D測量・設計の担い手として活躍が期待される小野寺真弓様。



リモート操作の研修風景。

くなっていると思います。燃料高騰の折、この差は大きいですね」設立から「技術を磨き、創意工夫をして、いつまでも続く会社になりたい」を念頭に置いて社歴を重ね成長してこられた榮興業様は、i-Constructionの有効性にもいち早く注目し、佐々木社長自らが全国を視察してセミナーなどにも参加し、ICT対応機の導入や社員教育を進めておられます。

「農業土木へのICT活用は、工事の品質やスピードをアップしてくれるだけでなく、安全管理の向上にもつながり、『人命尊重』を経営理念に掲げる当社にとって重要な取り組み課題です。日本キャタピラー石巻営業所の方々にもご協力いただいで全社員参加のICTセミナーを定期的で開催し、施工だけでなく、測量から設計、工事完了後の出来形検査やデータ管理までi-Constructionの全プロセスを自社一貫体制でカバーするための組織づくりを始めています」

高齢化社会でも持続可能な農業を求めて、全国各地でスマート農業の実現を目指した取り組みが動き出しています。GNSSガイダンスによってロボットトラクタを運転し、ドローンで農薬の自動散布を行う。そのためには、圃場面や暗渠排水、用水路、耕作道路まで含む農地のフィールド全体を3Dデータ化する必要があります。スマート農業の時代にもトップランナーであり続けるために、榮興業様は先手を打った挑戦をスタートしています。

### 社員の「第2の人生」をフォローしながら、地元の農業を維持する仕組みを作りたい。

榮興業様は年間を通じて複数の現場を抱え、つねにフル稼働を

続けられていますが、佐々木社長は「現場に関しては一言も口を出さない」と言います。

「現場で一緒に汗を流して働いた仲間が、今は自分の右腕として“阿吽の呼吸”で動いてくれています。平均年齢が40代の若いメンバーですが、私の目が行き届かないところで収支のことまで含めて管理し、現場では苦しい仕事を買って出てくれます。上の人間が日頃の行動で範を示すことで、下の者が育つ。彼らのおかげで社員教育のような堅苦しいことをしなくても、若い社員が成長する社風がいつの間にかできあがりました」

震災の苦勞を共に乗り越え、会社を育てるために一緒に頑張ってくれた社員一人ひとりを、佐々木社長は「大切な家族」だと語ります。そんな社員への恩返しとして、引退後の人生の後盾となるような第2のビジネスモデルを構想しているといえます。「休耕地や放置されたビニールハウス設備を有効利用し、地元の名産である米やスリム葱を育てて収益を上げながら、万一の災害時には即戦力として建設機械に乗って現場支援を行う、そんな仕組みを作りたいと考えています。そのための土地は確保できていますし、農業従事者の免許や大型農機などの準備も整っているため、あとはタイミングを見て実行に移すだけです」

社員とその家族の将来を考え、地域の未来を思い、新たな挑戦に臨む佐々木社長を、キャタピラーもパートナーとして応援していきます。





## キャタピラーファイナンス CAT CARD ゼロ金利キャンペーン

Cat Cardはキャタピラーファイナンスが提供している  
部品購入、修理・サービスのお支払い専用口座です。  
日本キャタピラーの全拠点でご利用いただけます。  
入会金&年会費は無料で、最大36回までの分割払いが可能。  
便利でお得なCat Cardをぜひご利用ください。



Cat Card会員様向け  
特別金利プログラム

## 2022年12月末まで ゼロ金利キャンペーン

今なら  
もっとお得!



●リビルド向け24回払いまでゼロ金利!

●一般修理・部品向け12回払いまでゼロ金利!

プログラム	利用対象	●お客様向け金利			
		期間	1年	2年	3年
リビルド向け 低金利プログラム	リペアオプション、 CAT認定リビルド、 ディーラーマシンリビルド	支払回数	2回払~24回払		25回払~36回払
		金利	0%(ゼロ金利)		1.8%
一般修理・部品向け 低金利プログラム	Cat建設機械の部品、 一般修理、 CVA料金のお支払い	支払回数	2回払~12回払	13回払~24回払	25回払~36回払
		金利	0%(ゼロ金利)	2.5%	3.5%



◎Cat Cardご利用額の1%がお客様にポイント還元され、貯まったポイントは会員カタログのさまざまな商品からお好みのアイテムと交換いただけます。  
◎Cat Cardのお申込みおよびプログラムのご利用条件につきましては、日本キャタピラーの担当セールスマン、キャタピラーファイナンスまでお問い合わせください。

## Good Support! Good Work!



## Cat® 純正部品 幅広い足回り部品(ブルドーザ編)

Cat純正足回り部品は、1904年に無限軌道を搭載した「履帯式トラクタ」を世界で初めて製品化したキャタピラーの代名詞。その歴史は100年以上に及び、ブルドーザや油圧ショベルの機動力を支える走行装置として、現在も変わることなくスタンダードであり続けています。  
大量の土砂をパワフルに押し運ぶブルドーザにとって広い接地面積を生かして地面をがっちりホールドする足回り部品は、非常に重要な役割を果たします。  
現場アプリケーションに合わせた最適な足回り部品を選択することで、生産性を大きく向上できるだけでなく、車両の管理コスト低減にもつながります。



### 足回り部品の選択におけるキーポイント

ブルドーザは足回り部品の修理&メンテナンスコストが特に大きく、メンテナンスを適切に実施した場合でも、車両生涯コストの約50%を占めると言われています。部品寿命を最大限に延ばし、ランニングコストを抑えるためには、車両と現場アプリケーションに最適な足回り部品を選ぶ必要があります。選択の際のキーポイントは、右の4つとなります。

#### 耐摩耗性

稼働現場の土壌粒子の大きさや湿度、性質により、摩耗進行速度は大きく異なります。摩耗度合いに適合した製品ラインの選定が重要です。

#### 耐腐食性

土質や湿度により、腐食の進行速度は大きく異なります。Cat純正足回り部品は、品質の高い表面加工とオイル密封処理を施しているため、非常に優れた耐腐食性能を誇っています。

#### 耐衝撃性

車両重量や稼働現場の路面状況により、足回り部品が受ける衝撃の大きさは異なります。現場の衝撃性を測る指標として岩石の大きさや傾斜角があります。

#### 接地圧・けん引力

シュー幅の選定ポイントは、接地圧を満たす最小限の幅ですが、ラグ形状によりけん引力は大きく異なります。標準型から湿地用などさまざまな幅、形状のトラックシューを取り揃えています。

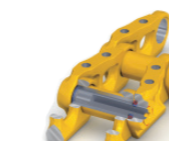
### 幅広いラインアップ

お客様がご愛用のCatマシンの性能をフルに発揮させ、生産性を最大限に高めるために、現場や用途に応じて最適な選択ができる幅広いラインアップの足回り部品を用意しています。



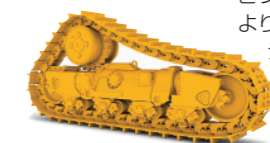
#### ゼネラルデューティー (GD)

低~中程度での衝撃条件における汎用的な軽負荷用途に最適。ヘビーデューティーとの互換性を備えています。



#### ヘビーデューティーエクステンデッドライフ(HDXL)

非常に厳しい地形、過酷な用途においても優れた摩耗寿命と時間当たりコストの削減を実現。より強靱にアップグレードされたリンクを採用することで、性能と耐久性を一段階高いレベルに引き上げ、通常のヘビーデューティーより25~40%長い耐用年数を達成しています。



#### ヘビーデューティー (HD)

ピンとブッシュの保持力を向上させることにより耐用年数を延長。大型モデルにはPPR(ポジティブ・ピン・リテンション)という強化型ピン/ブッシュを採用してシールの動きを厳密にコントロール。ゼネラルデューティーと比較して最大25%長い耐用年数を実現しています。



#### Catアプリケーション(中・小型機向け)

XLコーティングテクノロジーにより、シールの寿命を2倍に延長。低~中程度での衝撃条件で、かつ高摩耗条件の用途に最適です。摩耗寿命を延ばしメンテナンスを削減することにより、ラインアップの中でも最も低い時間当たりコストを実現。ヘビーデューティーと比較して耐用年数を最大50%延長できます。

◎次回は、油圧ショベルの足回り部品とその管理・アフターサポートについてご紹介します。

# 最新テクノロジーを標準装備して登場 次世代油圧ショベル Cat® 336/340



	336	340
運転質量	34,200kg	35,700kg
バケット容量	1.4~1.6m <sup>3</sup>	1.4~1.88m <sup>3</sup> *1
エンジン定格出力	223.5kW	258.3kW

\*1 マスブーム仕様は1.9~2.0m<sup>3</sup>

土木・レンタルなどの移動型産業や、鉱山・砕石の定置型産業向けに仕様を拡大。  
お客様のさまざまなニーズをカバーします。

## 生産性 最大10% 向上

**336** ※当社従来機(336GC)比較

- エンジン出力13%向上
- 油圧出力17%向上
- 掘削力・旋回トルク5%向上

**340** ※当社従来機(336)比較

- エンジン出力10%向上
- 油圧出力7%向上
- ブーム・アーム・フレーム耐久性向上

340では今回より選択可能となったロング・ワイドアンダーキャリッジにより、側方安定性を改善し、掘削・旋回・積込作業の生産性を大きく向上することができます。さらにマスブーム仕様を選択すれば、リーチブーム仕様に対して掘削力を20%、持上能力を15%アップでき、さらなる生産性の向上が図れます。

## EOU テクノロジーを標準装備

336/340共にEOU\*2テクノロジーを標準装備し、使いやすさを徹底追求しています。

\*2 EOU:Ease of Use

- Catグレード
- グレードアシスト
- E-フェンス
- ペイロード
- その他のアシスト機能



## 燃費&メンテナンスコストを削減

336/340共に低燃費を追求、特に340は業界トップクラスの燃費効率を実現しています。また、各種フィルタなどの交換時間延長により定期メンテナンスコストを削減。各部の交換・清掃・確認が地上から行えるグランドレベルメンテナンスを実現し、安全性も向上させています。



## 現場にフィットする豊富なアタッチメント

**336**

- 標準アンダーキャリッジ、標準カウンタウエイト
- アーム長さは、2.8mショート、3.2mスタンダード、3.9mロングから選択可能。
- バケットは、GD1.4~1.6m<sup>3</sup>、HD1.4~1.5m<sup>3</sup>から選択可能。

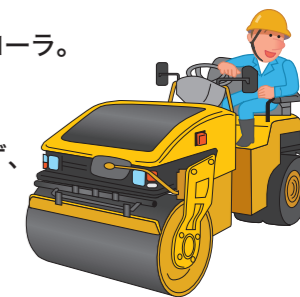
**340**

- ロングアンダーキャリッジ、ロング・ワイドアンダーキャリッジから選択可能。
- 標準カウンタウエイト、増量カウンタウエイトから選択可能。
- リーチブーム仕様(アーム長=2.8m/3.2m/3.9m)、マスブーム仕様(アーム長=2.55m)から選択可能。
- バケットは、リーチブーム仕様にはHD1.88m<sup>3</sup>を追加、マスブーム仕様にはGD2.0m<sup>3</sup>またはHD1.9m<sup>3</sup>バケットを追加。

# ローラ(締固め用機械)の運転資格

持ってますか?  
この資格

道路や堤防の盛土締固めやアスファルト舗装の転圧、構造物の基礎工事、敷地造成など、幅広い現場で活躍するローラ。ゆっくりとした動きをする機械に見えますが、死亡災害が非常に多く発生しています。一度特別教育を受講して資格を取ったからといって油断せず、定期的な再教育を通じて、危険の再認識、知識のアップデートに努めるようにしましょう。



前回の記事でご紹介したように車両系建設機械は「機体重量」によって必要な資格が異なりますが、ローラには重量による資格区分がなく、「ローラ運転業務特別教育」を受講することですべてのローラを運転することが可能です。油圧ショベルやホイールローダといった他機種に比べて可動部分や可動領域が少なく動きも緩慢に見えるため、危険度も低いと思われがちですが、「はさまれ・巻き込まれ」「激突され」「墜落・転落」などによる死亡災害が毎年多く発生しています。実は動きも思っている以上に速く、「さっきまでは遠くに見えていたのに気がついたらひかれていた」という災害事例が多いのが特徴です。また運転者からの死角が大きく、「後進時、そばにいた作業者が

見えなかったために巻き込んでしまった」という事故も数多く起きています。

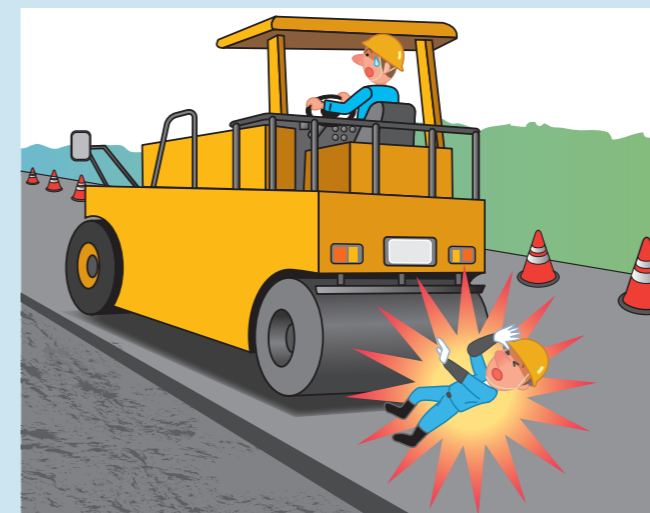
作業を安全に行うためには、現場の管理者も運転者も、また同じ場所で仕事をする作業員も、ローラの特徴をしっかり理解していることが重要です。

一方、狭い場所で使われることが多い手押し式のハンドガイド型ローラは、作業員が地面に立った状態で操作しますが、エンジンによって機械自体が移動できる「自走式」もあり、こちらを扱う場合には搭乗式のローラと同様の資格が必要になります。

ハンドガイド型ローラは非常に反応性がよく、移動速度も思いのほか速いので、操作ミスがそのまま災害につながる可能性があり、取り扱いには十分な注意が必要です。最近、締め固めを効率よく行うために振動装置を組み込んだものも多く、長時間作業を行うと手がしびれて振動障害を引き起こすことがあります。

そのため、ハンドガイド型ローラを取り扱う場合は、「ローラ運転業務特別教育」だけでなく、振動障害予防の知識を学ぶために「振動工具取扱作業員安全衛生教育」\*1も受講されることをおすすめします。

\*1 詳しくは「キャタピラー教習所 振動工具」で検索できます。

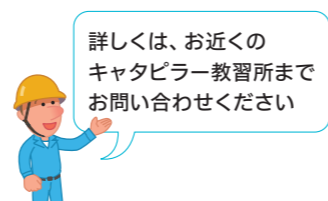


\*2 目安の時間です。

## ローラ運転業務特別教育について

キャタピラー教習所では、ローラの運転従事者に対する安全衛生教育を定期的実施しています。この講習では、上述の説明を含めローラの構造・取扱いに関する知識や適切な運転方法、関係法令などを学科と実技を通じて学ぶことができます。

		講習科目	講習時間*2
学 科		ローラに関する知識	4.0時間
		ローラの運転に必要な一般的事項に関する知識	1.0時間
		関係法令	1.0時間
実 技		ローラの運転方法	4.0時間



詳しくは、お近くのキャタピラー教習所までお問い合わせください

◎ローラによる事故の発生頻度は高く死亡災害も多いことから、危険を定期的に再認識し、安全な作業を徹底するために、資格を取得して業務に就いた後も概ね5年ごとに「ローラ運転業務従事者安全衛生教育(再教育)」\*3を実施することが求められています。この講習は建設キャリアアップシステム「機械土工技能者」コースでレベル2から3へ上がるために必要な講習の1つにも指定されています。

\*3 詳しくは「キャタピラー教習所 再教育」で検索できます。

技能講習・安全教育のご用命はこちらまで /  
キャタピラー教習所株式会社

本 社 : 〒253-0111 神奈川県高座郡寒川町一之宮7-11-1  
TEL 0467-73-1221 FAX 0467-73-1211  
ホームページアドレス <http://cot.jpncat.com>

詳細は

キャタピラー教習所

検索





# メンタルヘルスケアの話

メンタルヘルスが不調になると、注意力が散漫になったり、判断力が落ちたりして思わぬアクシデントを招きかねません。メンタルヘルスケアを積極的に推進して、みんなが生き生きと働ける職場づくりに努めましょう。



「安全管理」というとケガや事故をなくすことばかりに注力しがちですが、建設業界においてもメンタルヘルスケアによるリスクマネジメントはとても重要です。作業員がメンタルヘルス不調に陥ったり、過度なストレスを抱え込んだ状態で仕事に就いていると、うっかりミスが増えて労働災害を引き起こすリスクが高くなり、本人だけでなく同僚や周囲の安全も脅かすことになりかねません。ちょっとした集中の途切れや判断の遅れが、生命に関わる事故につながる場合があります。「うちの従業員は大丈夫だよ」と油断せずに、日頃からメンタルヘルスケアをしっかり行い、従業員の不安や悩み、ストレスを取り除いていくようにしましょう。

厚生労働省が実施した労働健康状況調査では「仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスを感じている労働者の割合」は54.2% (2020年調査)。この結果からもわかるように、誰もが、ストレスから受ける影響でうつ病などのメンタルヘルス不調になる可能性が大いにあるといえます。

## メンタルヘルス不調になりやすい状態とは

- 残業が多く、たくさんの仕事を抱え込んでいる
- 仕事の内容や職場での役割が大きく変わった
- 身近に相談できる相手がいない
- 完璧主義で融通が利きにくい
- 私生活でもストレスを抱えている



このような人は、気分が落ち込んだり、身体の調子が悪いなどと感じても、周りに迷惑をかけないようにとつい無理をしてストレスを溜め込んでしまいがちです。職場で働くみんながお互いに表情や仕事ぶり、昼休みの過ごし方などに気を掛け、変化(メンタルヘルス不調の兆候)を見逃さないようにしましょう。

## メンタルヘルス不調の兆候に注意しよう

- 元気がなく、ため息の回数が増えた
- 表情が乏しく、笑ったりしなくなる
- 食欲がなくなった、お酒の量が増えた
- 遅刻や欠勤が増えた
- 単純なミスが増えた
- 身だしなみに無頓着になった



いつもと様子が違うなと気付いたら、落ち着いて話せる時間と場所を取ってゆっくり話を聞くことが大切です。お酒の席に誘いがちですが、それは適切ではありません。また、アドバイスをしたり励ましたりするのは逆効果になることもあるので注意が必要です。

話を聞いてケアの必要性を感じた場合は、本人の了承を得た上で上司や同僚に相談し、職場でどのようなサポートができるか対処法を考えましょう。心配な状態であれば、産業医やカウンセリング専門の外部医療機関や心療内科などへの相談を勧め、必要な場合には同行するようにしましょう。

日頃からあいさつを交し、気軽に自分の気持ちや考えを言い合えるなど、コミュニケーションを図りやすい職場環境を作っておくことが大切です。そうした環境の中で、ご紹介したような対応を早期に実施することにより、メンタルヘルス不調を未然に防ぐ可能性が高まります。



## 今日のワンポイント

### メンタルヘルス対策に関する情報は以下にアクセスしてみよう。

●厚生労働省「こころの耳」(働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト) 5分でできる職場のストレスセルフチェック、15分でわかるセルフケア、専門相談機関など、メンタルヘルスケアに役立つさまざまな情報を紹介

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

厚生労働省 こころの耳 検索

●中央労働災害防止協会 事業場におけるメンタルヘルス活動の推進をお手伝い(セミナー、社内研修、ストレスチェックなど) <https://www.jisha.or.jp/health/>

中災防 メンタルヘルス 検索

●産業保健総合支援センター(さんぼセンター) 47都道府県に配置。ストレスチェックの導入、メンタルヘルス不調の予防から職場復帰支援までのメンタルヘルス対策全般について対応する総合相談など

<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/default.aspx>

さんぼセンター 検索

皆さんの職場でももう一度、メンタルヘルスケアの大切さを見つめ直してください



# TOPICS 2022年度 第5回 兵庫・関西 キャタピラー STEM賞

「キャタピラー STEM賞」は、2018年よりスタートした女性研究者支援プロジェクト。「ものづくり」「建設機械」「都市」などについての皆様の考えを広く募集しています。IoT、ビッグデータ、AI時代ならではの未来志向のアイデアをぜひお寄せください!

世界を元気にするリケジョの夢を応援します。



Science, Technology, Engineering and Mathematics

## 未来への アイディア募集!

最優秀賞(学生部門) 30万円、(一般部門) 100万円

高校生特別賞(学生部門) 5万円分の図書カード

奨励賞(学生部門) 5万円分の図書カード

[受付期間] 2022年10月31日(月)まで

詳しくはこちら



●お問い合わせ先「STEM賞事務局」  
E-mail: caterpillar\_japan\_stem\_award@cat.com

## PRESENT ご愛読者プレゼント

「CAT CLUB No.117」のご意見、ご感想をお寄せください。抽選で3名様にCatグッズをプレゼントいたします。

次世代油圧ショベル320 1/50 スケールモデル

3名様

ご当選者には、セールスマンが賞品を直接お届けいたします。

お届けの賞品が見本と異なる場合がございますが、あらかじめご了承ください。



〈応募要領〉  
必要事項を記載いただき、下記メールアドレス宛にご応募ください。

■お名前 ■ご住所 ■連絡先のお電話番号  
■会社名 ■「CAT CLUB」へのご意見・ご感想

〈応募締切〉  
2022年11月25日(金)

〈応募先アドレス〉  
cat-club-japan@cat.com



## LINEスタンプ 企画中!

キャタピラー・ジャパン 公式LINEアカウント



友だち募集中

■コード



■ID @caterpillar

ご提供いただきました個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき、今後の商品開発・販売促進などに利用させていただきます。当社の個人情報保護方針は、当社ホームページからご覧いただけます。 <https://www.caterpillar.com/ja/legal-notices/dataprivacy.html>





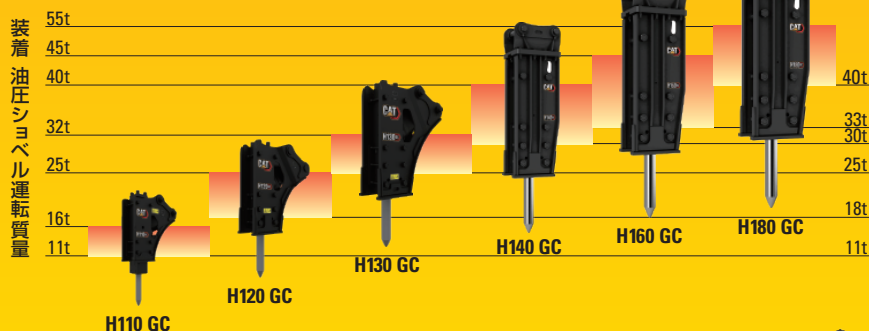
### ■ GCシリーズの主な特長

- メンテナンスポイントへのアクセスが容易でメンテナンスコスト低減&作業時間を短縮
- グランドアクセスグリスポイント、現場で交換可能なロアブッシング
- アキュムレータ内蔵で油圧ショベルの油圧回路を保護
- 下部に補強プレートを装備したハウジングで耐久性をアップ
- ピストンストロークアジャスタ付きで現場に合わせて打撃数・打撃力を調整可能

## あらゆる現場でお客様の期待に応える Cat®油圧ブレーカ GCシリーズ

GCシリーズのラインアップがさらに充実。砕石・鉱山現場で活躍するトップマウントタイプの中・大型油圧ショベル用が新たに加わりました。強力な打撃力、優れた耐久性・信頼性を兼ね備え、あらゆる現場でお客様の期待に応えます。

### 適合油圧ショベルサイズ



トップマウント低騒音型  
油圧ブレーカ

パフォーマンスシリーズ

自動給脂、耐摩耗パッケージ、水中稼働用KITなどのオプションも充実したプレミアムシリーズ。11tから95tクラスまで全9モデル(H110S-H215S)を取り揃えています。



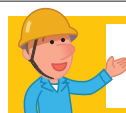
キャタピラー [http://www.cat.com/ja\\_JP/](http://www.cat.com/ja_JP/)

CAT CLUB編集室 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1  
TEL.045-682-3424

CAT CLUBメールアドレス [cat-club-japan@cat.com](mailto:cat-club-japan@cat.com)

©2022 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK. それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真には、海外仕様の製品およびオプション装備品が含まれていることがあり、国内仕様と異なる場合があります。

CC-117-0(0922)



CAT CLUB デジタル版も  
好評配信中!



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用し、水なし印刷を採用しています。用紙には適切に管理された森林で生産された木材を原料に含むFSC®認証用紙を使用しています。